

平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エッチ・ケー・エス

コード番号 7219 URL <http://www.hks-power.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 浩之

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 石川 敏明

TEL 0544-29-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第2四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	3,600	△7.7	198	6.1	237	△25.3	139	△10.5
25年8月期第2四半期	3,902	41.4	187	—	318	—	155	—

(注) 包括利益 26年8月期第2四半期 177百万円 (△19.1%) 25年8月期第2四半期 219百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年8月期第2四半期	34.87	—
25年8月期第2四半期	38.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第2四半期	10,308	7,994	77.4
25年8月期	10,529	7,877	74.7

(参考) 自己資本 26年8月期第2四半期 7,977百万円 25年8月期 7,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円銭	
25年8月期	—	0.00	—	15.00	円銭	15.00
26年8月期	—	0.00	—	—	円銭	—
26年8月期(予想)	—	—	—	10.00	円銭	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	7,800	7.5	420	41.0	420	△16.4	250	32.4	62.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年8月期2Q	4,341,000 株	25年8月期	4,341,000 株
26年8月期2Q	342,576 株	25年8月期	341,714 株
26年8月期2Q	3,998,547 株	25年8月期2Q	4,022,151 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の各種経済および金融対策によって緩やかな回復基調にあり、消費税引き上げに伴う駆け込み需要等、個人消費に明るい兆しも見られるようになりました。しかしながら米国の金融緩和縮小や新興国の景気減速懸念等により、先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当社グループが属する自動車産業においては、今年4月の消費税率の引き上げを前にした駆け込み需要や新型車投入の効果等で、新車販売台数は9月から2月まで6ヶ月連続で前年実績を上回りました。しかしながら、消費税率の引き上げ後の反動減の影響が懸念されております。

このような状況の中、当社が主とする自動車のアフターマーケット事業は、国内での販売は前年同期比で微増となりましたが、海外での販売は北米向けを中心に伸長し、アフターパーツ全体では前年同期を上回りました。また、ディーゼルエンジンを天然ガスエンジンに改造するCNG事業は、生産は再開いたしましたが、仕向地国内の情勢不安等により売上は伸び悩んでいる状況です。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は、アフターパーツ関連の売上高は増加しましたが、CNG関連の売上高が減少したため3,600百万円（前年同期比7.7%減）となりました。損益面では、アフターマーケット事業の拡販のための販売費および従業員賞与の増額等の人件費を中心に販売費及び一般管理費が前年同期と比べて108百万円増加しましたが、利益率の高いアフターパーツ売上の割合が増えたため売上総利益率が前年同期の32.1%から38.1%と6.0ポイント上昇したこと等により営業利益は198百万円（前年同期比6.1%増）となりました。また、為替が前期末に比べて引き続き円安に進んでいることから為替差益の21百万円の計上等により経常利益は237百万円（前年同期比25.3%減）、四半期純利益は139百万円（前年同期比10.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ221百万円減少し、10,308百万円となりました。これは主に、投資有価証券の増加額343百万円、受取手形及び売掛金の増加額183百万円およびたな卸資産の増加額138百万円等の増加要因がありましたが、営業外支払手形の決済や未払金の支払いおよび投資有価証券の取得等による現金及び預金の減少額800百万円等の減少要因があったことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ338百万円減少し、2,313百万円となりました。これは主に営業外支払手形の減少額176百万円および未払金の減少額158百万円等によるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ117百万円増加し、7,994百万円となりました。これは主に剰余金の配当実施額59百万円等の減少要因がありましたが、四半期純利益が139百万円計上されたこと、および為替換算調整勘定の増加額32百万円等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）残高は、前第2四半期連結会計期間末に比べ827百万円減少し、839百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は90百万円（前年同期は118百万円の取得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益239百万円、減価償却費194百万円等の増加要因がありましたが、売上債権の増加による資金の減少額177百万円、たな卸資産の増加による資金の減少額115百万円、仕入債務の減少による資金の減少額79百万円、未払金等流動負債の減少による資金の減少額77百万円、および法人税等の支払額58百万円等の減少要因があったこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は934百万円（前年同期は86百万円の取得）となりました。これは主に設備投資等有形固定資産の取得額433百万円および投資有価証券の取得額340百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は42百万円（前年同期は89百万円の使用）となりました。これは長期借入金50百万円の収入がありましたが、配当金59百万円および長期借入金の返済額32百万円の支払い等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月15日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,463,068	1,662,323
受取手形及び売掛金	1,050,223	1,234,071
有価証券	300,000	200,000
製品	1,040,419	1,146,541
仕掛品	195,057	177,656
原材料及び貯蔵品	636,530	686,209
その他	220,289	225,932
貸倒引当金	△12,716	△15,010
流動資産合計	5,892,873	5,317,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,363,375	1,339,041
機械装置及び運搬具(純額)	705,840	688,936
土地	1,803,112	1,803,112
その他(純額)	162,468	218,954
有形固定資産合計	4,034,796	4,050,044
無形固定資産		
その他	78,704	73,251
無形固定資産合計	78,704	73,251
投資その他の資産		
投資有価証券	329,603	673,399
その他	233,819	233,877
貸倒引当金	△39,903	△39,973
投資その他の資産合計	523,520	867,304
固定資産合計	4,637,020	4,990,600
資産合計	10,529,894	10,308,324
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	716,146	649,312
短期借入金	42,390	34,058
未払法人税等	68,519	115,225
賞与引当金	77,055	63,568
その他	795,712	460,641
流動負債合計	1,699,823	1,322,806
固定負債		
長期借入金	582,000	607,430
退職給付引当金	219,166	230,775
役員退職慰労引当金	121,379	125,410
資産除去債務	4,270	4,305
その他	25,675	22,766
固定負債合計	952,492	990,687
負債合計	2,652,315	2,313,493

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	6,218,435	6,297,887
自己株式	△152,802	△153,320
株主資本合計	7,907,382	7,986,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,344	21,679
為替換算調整勘定	△63,293	△30,857
その他の包括利益累計額合計	△43,948	△9,177
少数株主持分	14,144	17,691
純資産合計	7,877,578	7,994,831
負債純資産合計	10,529,894	10,308,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
売上高	3,902,997	3,600,988
売上原価	2,650,001	2,227,903
売上総利益	1,252,996	1,373,084
販売費及び一般管理費	1,065,519	1,174,205
営業利益	187,476	198,879
営業外収益		
受取利息	1,084	9,438
受取配当金	714	1,274
為替差益	117,842	21,010
その他	12,696	11,489
営業外収益合計	132,337	43,213
営業外費用		
支払利息	1,075	3,886
その他	578	664
営業外費用合計	1,654	4,550
経常利益	318,159	237,542
特別利益		
固定資産売却益	672	1,823
特別利益合計	672	1,823
特別損失		
固定資産売却損	316	161
固定資産除却損	983	161
特別損失合計	1,299	323
税金等調整前四半期純利益	317,532	239,043
法人税、住民税及び事業税	96,859	103,746
法人税等調整額	62,762	△7,455
法人税等合計	159,621	96,291
少数株主損益調整前四半期純利益	157,910	142,751
少数株主利益	2,182	3,310
四半期純利益	155,727	139,441

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	157,910	142,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,407	2,335
為替換算調整勘定	49,319	32,672
その他の包括利益合計	61,726	35,007
四半期包括利益	219,636	177,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	216,673	174,212
少数株主に係る四半期包括利益	2,963	3,547

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	317,532	239,043
減価償却費	164,400	194,297
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,240	2,125
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,317	△13,487
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,205	11,608
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,095	4,030
受取利息及び受取配当金	△1,798	△10,713
支払利息	1,075	3,886
為替差損益(△は益)	△72,309	1,341
有形固定資産除売却損益(△は益)	627	△1,500
売上債権の増減額(△は増加)	△69,401	△177,759
たな卸資産の増減額(△は増加)	△160,712	△115,278
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,130	△3,970
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,026	△79,906
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△20,828	△77,753
未払消費税等の増減額(△は減少)	24,359	△13,927
その他	△12,882	△309
小計	151,198	△38,273
利息及び配当金の受取額	1,723	9,720
利息の支払額	△1,033	△4,000
法人税等の支払額	△33,569	△58,344
営業活動によるキャッシュ・フロー	118,319	△90,899
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	31,977	△52,304
有価証券の取得による支出	—	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△85,493	△433,534
有形固定資産の売却による収入	195,588	4,744
無形固定資産の取得による支出	△38,911	△13,194
投資有価証券の取得による支出	△10,365	△340,166
その他	△5,910	450
投資活動によるキャッシュ・フロー	86,884	△934,005
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△24,540	△32,902
自己株式の取得による支出	△24,987	△517
配当金の支払額	△40,106	△59,558
財務活動によるキャッシュ・フロー	△89,633	△42,977
現金及び現金同等物に係る換算差額	98,764	10,793
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	214,335	△1,057,089
現金及び現金同等物の期首残高	1,451,901	1,896,311
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,666,236	839,222

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。